

行政改革の重要課題事業一覧【第1弾】

施設の運営の見直し(業務委託、指定管理、使用料の見直し等)

H29度試算

No	事業名	収支の概要と課題	収入/支出 割合	支出(円)	収入
7	テニスコート管理事業 (菖蒲池、 市民テニスコート)	<p>支出(約1,300万円)に対して収入(約340万円)が少ない 長期に民地を借用して多額の経費がかかっている</p> <p>収入 使用料(2,805,650円)</p> <p>主な支出 借地料(11,034,213円)、委託料(1,128,881円)</p> <p>見直しの検討事項例 借地の返却(事業の移設又は廃止) 使用料の増額</p>	21.4%	13,110,782円	2,805,650円

行政改革の重要課題 事業名

テニスコート管理事業(菖蒲池、市民テニスコート、杵ヶ池)

【行政改革指針の重点課題項目】

- ・2 財政改革の推進
 - (1) 市有財産の整理・所有目的の明確化、第3セクターの経営の安定化、公営企業会計の運用
 - (2) 既存事業の見直し

取組の内容

令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
①調査、試算の実施、方針決定		②取得又は返却の実施		
→		→		
① 調査、試算の実施、方針決定		土地の取得をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施する。この調査、試算を踏まえ方針決定する。		
② 取得又は返却の実施		取得又は返却を実施する。 場合によっては、利用料金の改定を実施する。		
※ その他		検討にあたっては、『いつ、誰が、何を検討した』かについて、記録しておくこと。 料金改定にあたっては、「使用料及び手数料の適正化に関する方針(案)」を参考に料金設定すること。		